

がんを知る

# 10のQ&A



- Q1 鳥取県のがんは増えている？
- Q2 がんとはどういう病気？
- Q3 がんにならない方法は？
- Q4 禁煙の効果は？
- Q5 ウイルス感染によるがんを防ぐには？
- Q6 がん=死？
- Q7 早期がんを見つけるにはどうしたらいいの？
- Q8 がん検診はどうしたら受けられるの？
- Q9 がんの治療方法は？
- Q10 「がんと共に生きる社会」とは？

まとめ

がんは  
とても身近な  
病気です！

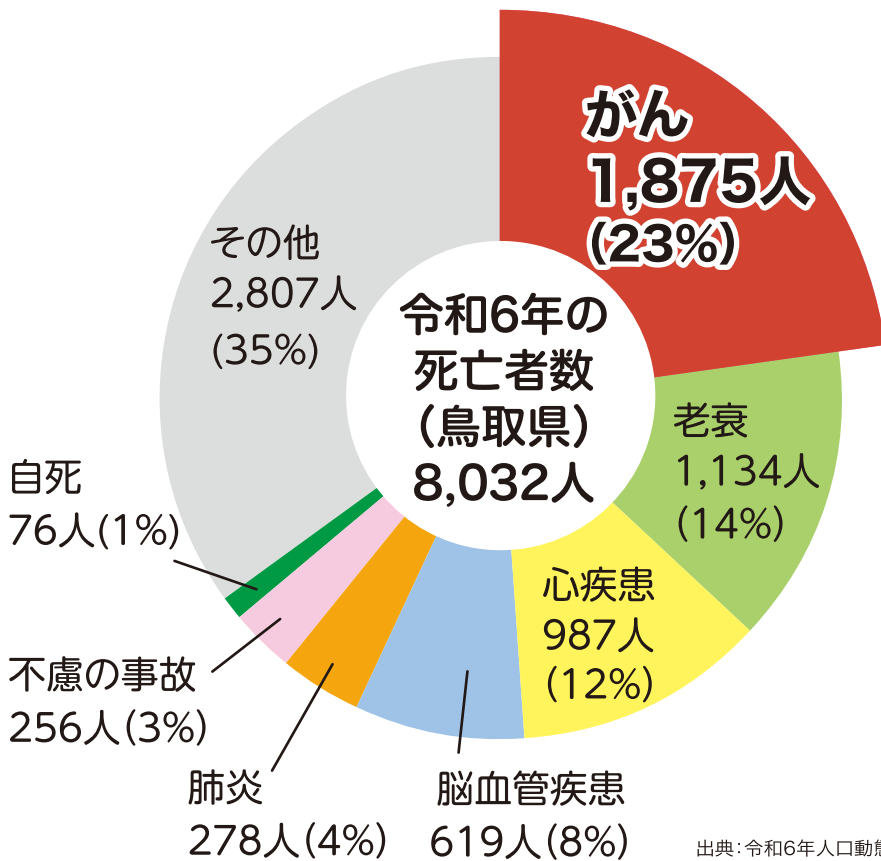


# Q1

## 鳥取県のがんは増えている？

### A1

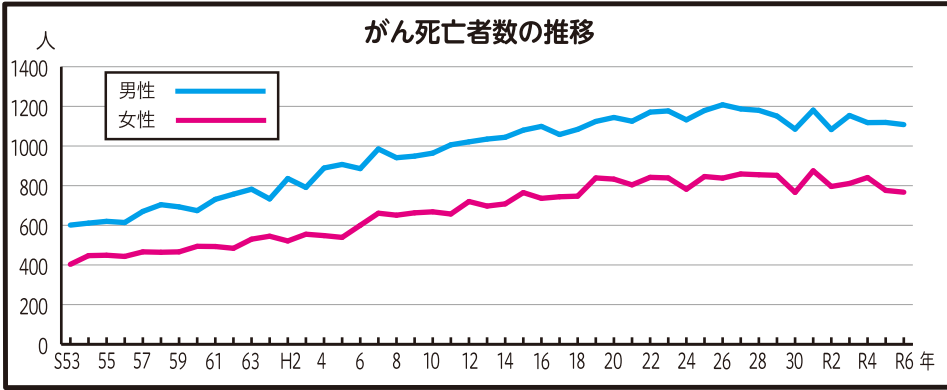
鳥取県の死因の第1位はがんで、  
死亡者数はこの50年間で約2倍に増えています。



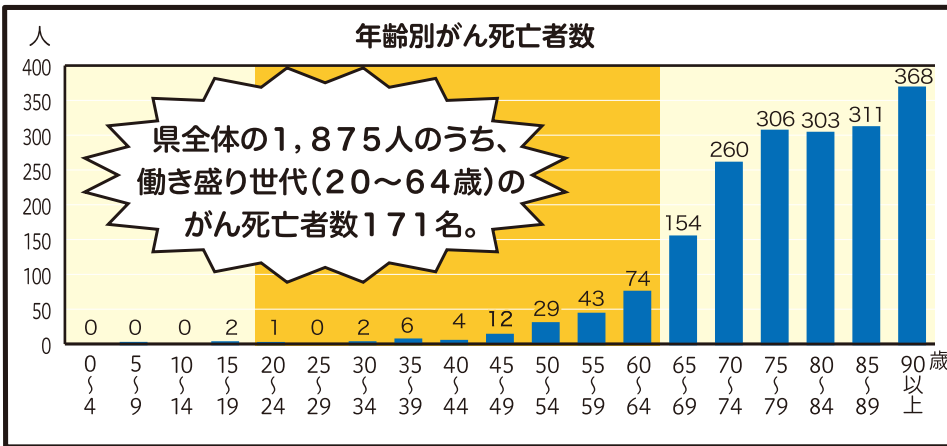
鳥取県の死因の第1位はがんです。鳥取県では毎年約2千人の方ががんで亡くなっています。昭和57年以降、死因の第1位なのです。



# 鳥取県の現状

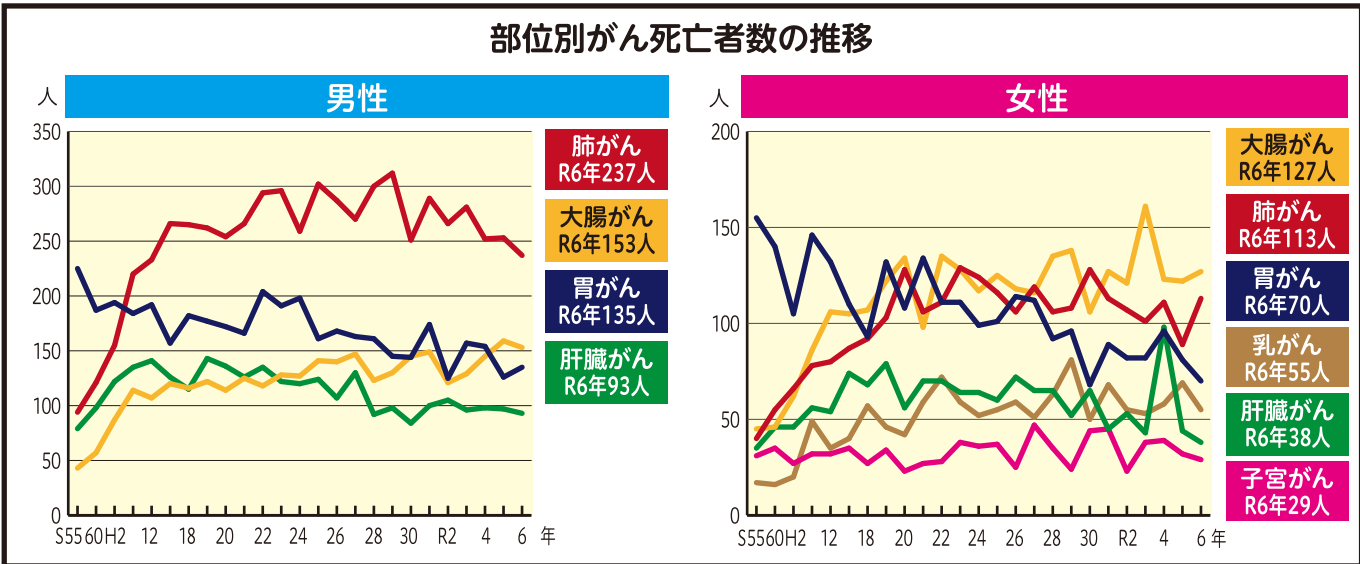


出典：人口動態統計



出典：令和6年人口動態統計

鳥取県でがんで亡くなる方の数は過去50年の間に男女とも**約2倍**になっています。男性は女性の**約1.5倍**の方が亡くなっています。そのうち、約1割は**働き盛りの方**です。



出典：令和6年人口動態統計

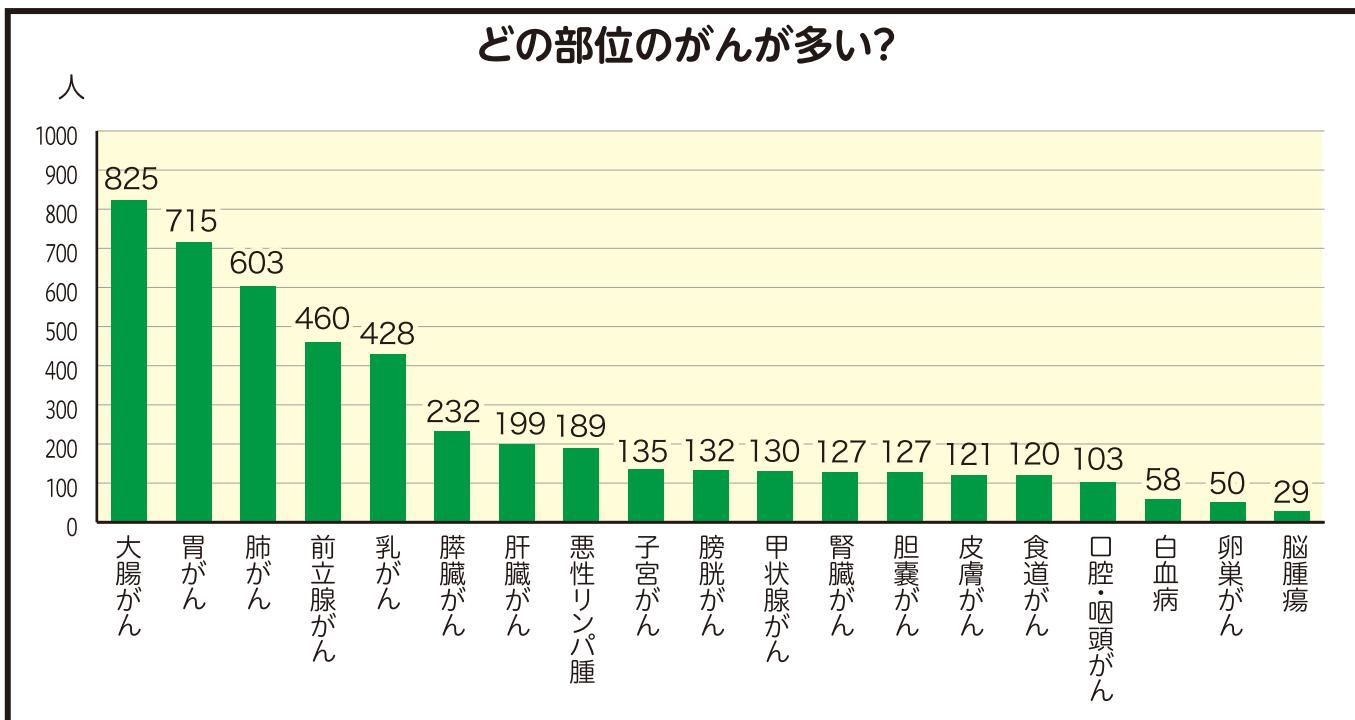


男性は肺がんで亡くなっている人が多いね

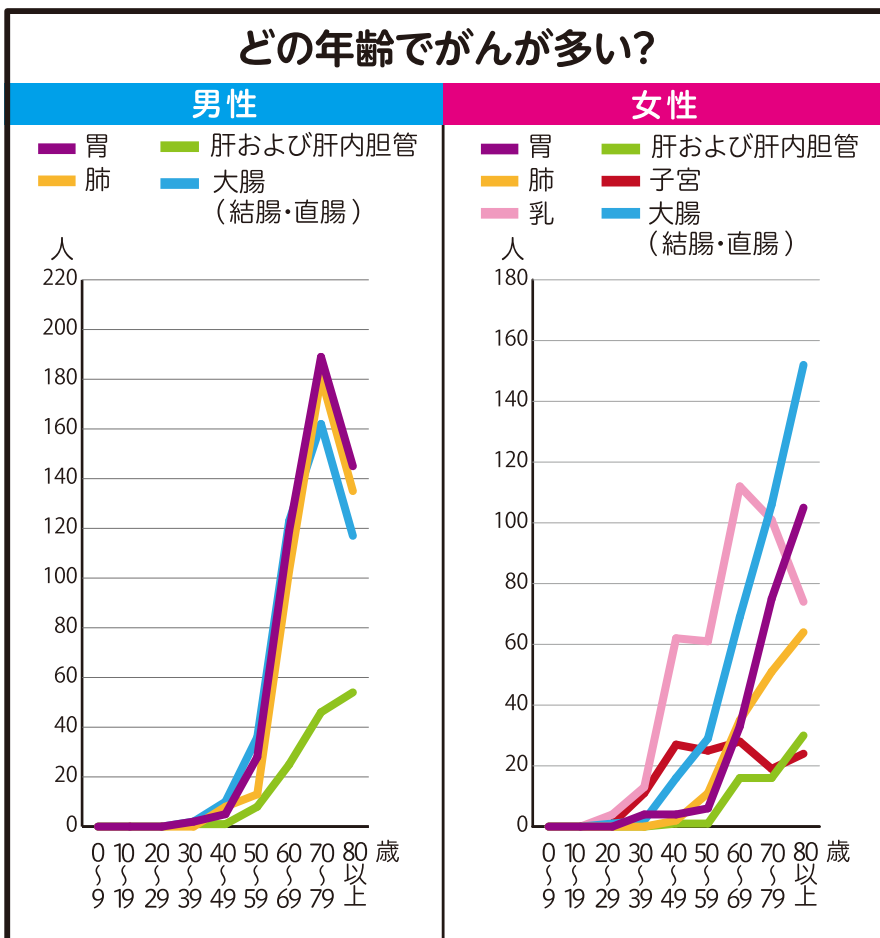


女性は大腸がん・肺がんで亡くなっている人が多いね

日本人の**2人に1人**が、生涯のうちにがんになる可能性があるといわれています。  
 鳥取県でも多くの方ががんと診断を受けています。  
 部位では、**大腸がん**が最も多く、次いで**胃がん**、**肺がん**と続きます。



出典：鳥取県がん登録事業報告書 2020年(令和2年) 症例集計結果 部位別罹患数(1年間にがんになった人数)



多くのがんは、働き盛りの40歳代から高齢になるほど増えていきます。乳がん、子宮がんについては20~30歳代から増えるのが特徴です。



出典：鳥取県がん登録事業報告書 2020年(令和2年) 症例集計結果 年齢階級別罹患数: 部位別、性別

## 鳥取県がん対策推進条例

平成22年6月29日施行

### 条例の目的

- ・がんの予防、早期発見を推進するために体制整備を図り、罹患及び重症化を減少
- ・質の高いがん医療による安心した療養生活が過ごせるよう体制の整備

### (県民の責務)

第5条 県民は、喫煙、食生活、運動その他の生活習慣が健康に及ぼす影響等がんの罹患の直接的又は間接的な要因の排除のための正しい知識を持ち、常にごんの予防に細心の注意を払うとともに、積極的にがん検診を受けるよう努めるものとする。

### (事業者の責務)

第6条 事業者は、従業員ががんを予防し、又はがんを早期発見することができ、本人又はその家族ががん患者になった場合であっても働きながら治療し、療養し、又は看護することができる環境の整備に努めるものとする。

### 条例に定めた主ながん対策

- がん予防及び早期発見の推進
- がん登録の推進
- 専門的な知識を有する医師その他、医療従事者の育成及び確保
- 緩和ケアの充実
- がん医療水準の向上
- がん患者等への支援

鳥取県は、県民が一丸となってがん対策に取り組むことを目指し県民や事業者の責務等を定めた「鳥取県がん対策推進条例」を制定しています

へえ、がん検診を受けることは  
ぼくたち県民の責務だったんだなあ

がんになっても働きやすいと安心ね



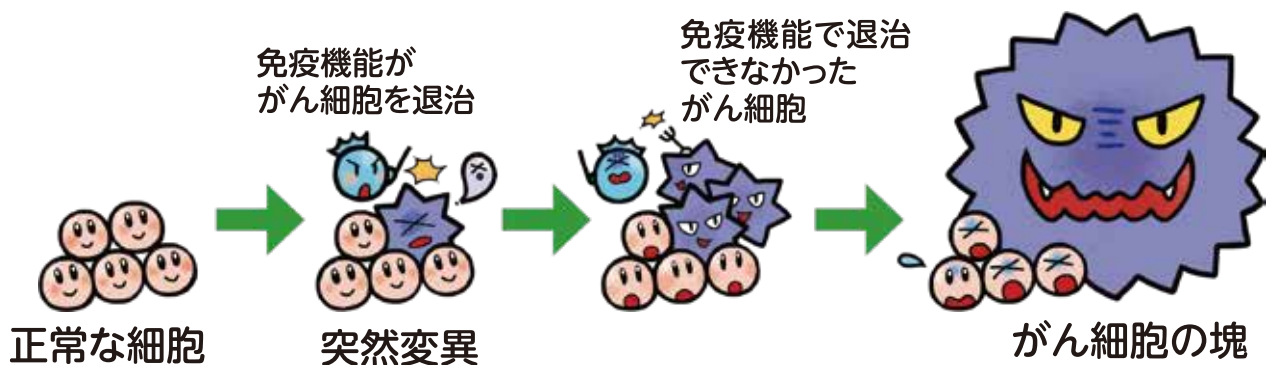
## Q2

# がんとはどういう病気？

## A2

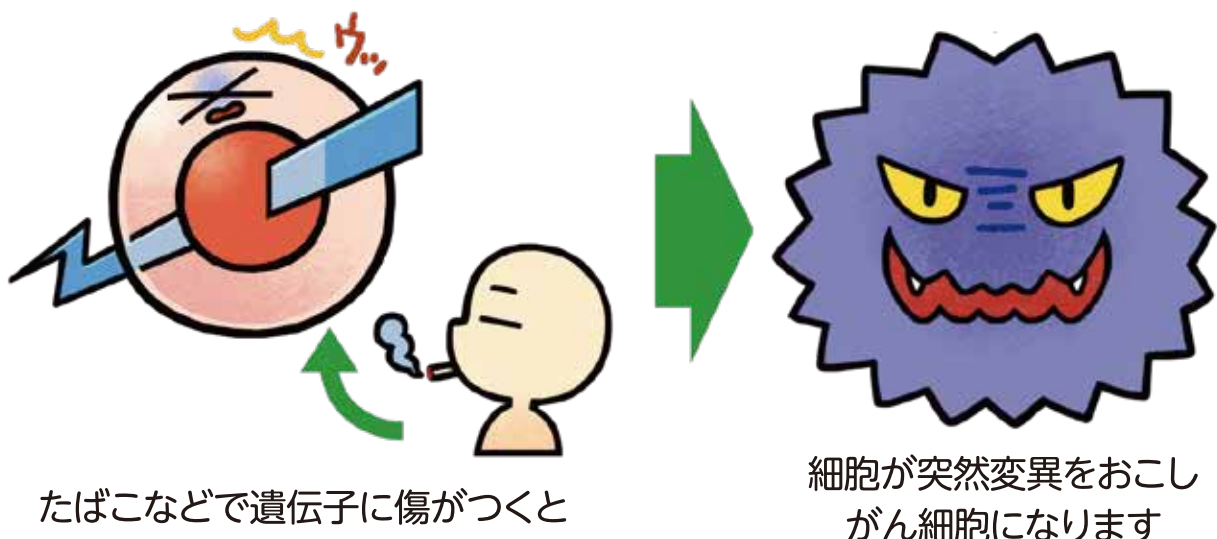
がんとは、正常な細胞が**突然変異**して増殖したものです。  
がんは、体のどこにでも発生し、体の栄養を奪い取ってしまいます。

体には**免疫機能**があり、**がん細胞を毎日退治**していますが、  
長年の間に退治しきれなかったがん細胞が増えて塊になります。

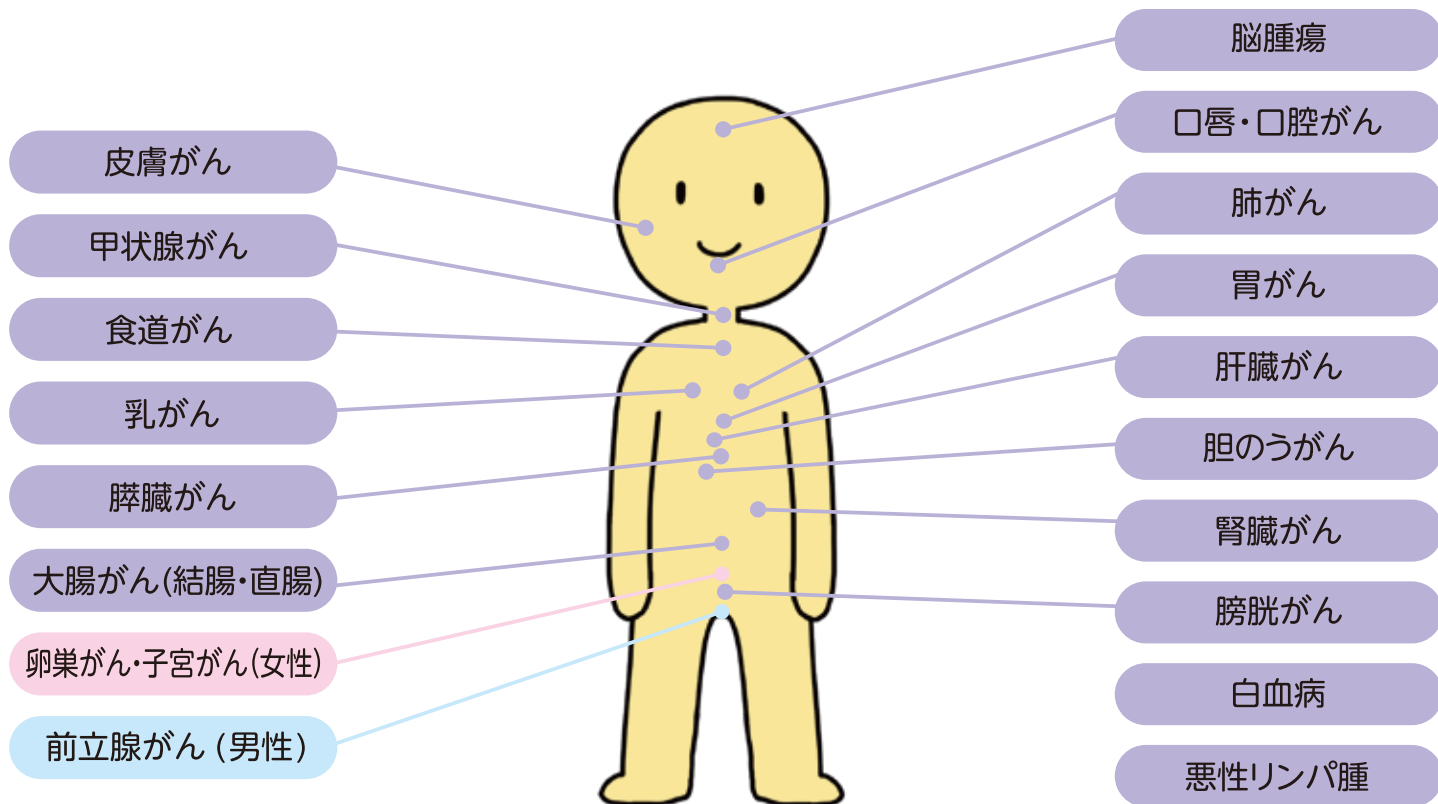


## 突然変異とは？

私たちの体を構成する細胞は、**遺伝子**という設計図に従って新しい細胞に入れ代わる**新陳代謝**をくり返しています。  
しかし、**たばこ**などで**遺伝子に傷がつくと細胞が突然変異**をおこし、**がん**ができます。



# がんは体のどこにでも発生します



## がんにかかるリスクを高めるいろいろな要因

### 生活習慣

- ◎たばこ
- ◎過度な飲酒
- ◎野菜摂取不足などの偏った食生活
- ◎運動不足
- ◎肥満・やせすぎ

など



### ウイルスや細菌の感染

- ◎B型・C型肝炎ウイルス (肝臓がん)
- ◎ヒトパピローマウイルス (子宮頸がん)
- ◎ヘリコバクターピロリ菌 (胃がん)



### 発がん性物質

- ◎放射性物質
- ◎紫外線
- ◎アスベスト

など

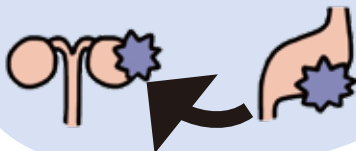


# がんの進行による体への影響

栄養を奪い  
栄養失調に  
します。



他の臓器に転移します。



がんの塊が臓器を  
圧迫したり炎症を  
起こしたりします。



がんが背骨に転移すると  
骨を溶かして大きくなるので  
激しい痛みが出たり  
背骨の中を通っている神経を圧迫して  
麻痺が出現することもあります。



memo

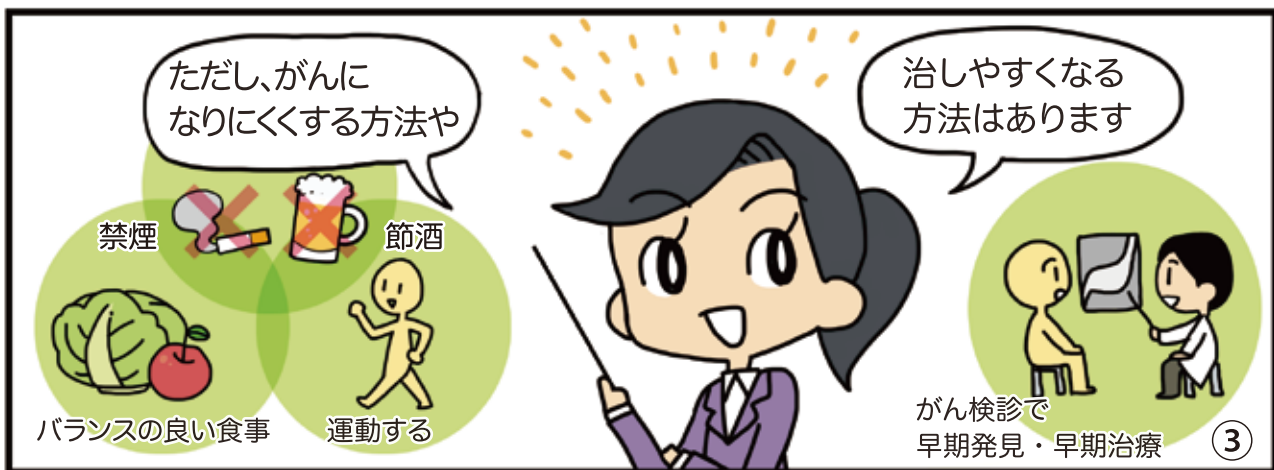
Handwriting practice area with 12 horizontal dashed lines and a vertical line of circles on the left side.

# Q3

# がんにならない方法は？

## A3

がんにならない方法はありません。  
ただし、がんになりにくくしたり、治しやすくなる方法があります。



# がんになるリスクを下げるもの (がんになりにくくなる)

## 確実に

身体活動

(ウォーキングなどの運動)



結腸がん

ピロリ菌  
除菌



胃がん

HPV  
ワクチン  
接種



子宮頸がん

## 可能性大

野菜・果物



食道がん、胃がん、  
肺がん(果物のみ)

身体活動

(ウォーキングなどの運動)



乳がん、大腸がん、  
子宮体がん

出典：国立がん研究センター

運動しよう!



野菜を取り入れた  
バランスの良い  
食事が大切なのね



# がんになるリスクを上げるもの (がんになりやすくなる)

## 確実に

喫煙



全がん、食道がん  
肺がん、胃がん、  
膵臓がん、子宮頸がん、  
肝臓がん、頭頸部がん、  
膀胱がん、大腸がん

他人の  
たばこ



肺がん

肥満・  
痩せすぎ



肝臓がん、乳がん(閉経後)

飲酒



全がん、肝臓がん、  
大腸がん、食道がん、  
頭頸部がん

## 可能性大

喫煙



急性骨髄性白血病、  
乳がん

他人の  
たばこ



乳がん

飲酒



胃がん、乳がん(閉経前)

高塩分食品



胃がん

熱い飲食物



食道がん

肥満・  
痩せすぎ



大腸がん、全がん、  
膵臓がん、子宮内膜がん、  
乳がん(閉経前)

たばこの害は  
肺がんだけじゃ  
ないのか



太り過ぎは  
良くない  
のか…

出典：国立がん研究センター